

水産物の市況について(令和5年5月及び令和5年6月)

—東京都中央卸売市場における令和5年5月(令和5年4月21日～令和5年5月20日集計)の市況と、
令和5年6月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和5年5月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月からやや減少で推移し、前年同月比では減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月からやや強含みで推移し、前年同月比では強含みで推移しました。

II 令和5年6月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品の入荷量はやや増加し、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。東京への冷凍品の入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体では横ばい、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

東京への入荷量は増加し、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	5月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
5年	27	1,450	29	1,391	26	1,455
前年	30	1,243	31	1,203	27	1,177

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	5月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	357	85	94	115
さけ類(平均)	1,273	110	107	129
(ぎんざけ塩蔵品)	1,243	105	114	127
(あきさけ塩蔵品)	660	64	69	99
(べにざけ塩蔵品)	1,429	96	99	107
(さけ類冷凍品)	1,280	113	106	133
さば(生鮮品)	562	100	125	156
するめいか(平均)	1,303	113	139	146
(生鮮品)	1,439	123	156	163
(冷凍品)	1,106	100	110	121
あじ(生鮮品)	868	130	146	163
まぐろ(冷凍品)	1,791	101	94	116
(めばち冷凍品)	1,094	89	81	98
(きはだ冷凍品)	1,094	94	85	107
(くろまぐろ冷凍品)	3,556	94	101	111
(みなみまぐろ冷凍品)	2,525	98	102	125
かつお(生鮮品)	626	89	121	116

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:5月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成30年~令和4年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 贄田、西村

直通 03-3591-5613